

1. 概要

本会では、平成29年度を初年度とした「第2次地域福祉活動計画」に基づき、基本理念である「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」の実現に向けて、地区社会福祉協議会、民生児童委員協議会など福祉活動を行う関係各種団体等と協力し、市との連携を緊密に図りながら、事業を推進してまいりました。

地域における福祉課題の解決に向けて「生活サポートセンターおおだ」を設け、生活に関する困りごとの相談に対応し、複合的な課題等を抱えた世帯等の支援も行っていました。

また、ボランティア活動をされている方や興味のある方同士の交流やネットワークづくりを目的とした「縁カフェおおだ」を開催し、市内のボランティアグループが集う機会を設け、活発な意見交換が行われました。

生活支援体制整備事業では、今年度新たに7地区に協議会等が設立され、高齢者の「通いの場」が設けられることで、高齢者の介護予防の推進に併せて、地域における新たなボランティアの誕生につながっています。

地域福祉力アップ推進事業では、福祉委員と民生児童委員が連携して地域ニーズの把握や情報の収集・共有を行い、支援が必要な人々の早期発見に向けた、地域での仕組みづくりに取り組みました。

次に、地区社会福祉協議会会長会議を開催し、各地域における様々な課題等についてそれぞれが取り組まれている活動について、情報交換や意見交換を行い、他地区の様子が分かり参考になったと喜ばれました。

さらに、社会福祉法の改正により、社会福祉法人の責務とされた「公益的な取組」に向けて、市内の社会福祉法人が協力し合う仕組み作りなどについて、今後の活動等について話し合いができるよう「大田市社会福祉法人公益活動連絡会（仮称）」の開設に向けた準備会を立ち上げました。

このような活動をはじめ、地域における福祉活動の支援体制づくり、社会資源の活用や住民参加による協議の場を設けるとともに、地区社会福祉協議会をはじめ民生児童委員協議会並びにボランティア団体等の関係機関・団体のご理解とご協力をいただきながら事業を推進し第2次大田市地域福祉活動計画に掲げた目標を概ね達成することができました。

2. 実施事業

推進目標1 住民参加による地域福祉活動の推進

(1) 地区社協を中心とした住民主体の地域づくりの推進

①地区社協連絡会の開催

○第1回地区社会福祉協議会連絡会議の開催

- ・開催日時 平成29年 4月25日(火) 9:30
- ・場 所 大田市民センター 4階
- ・内容等 平成29年度大田市社会福祉協議会補助・指定事業等について

○第2回地区社会福祉協議会連絡会議の開催

- ・開催日時 平成29年10月31日(火) 13:30
- ・場 所 大田市民センター 4階
- ・内容等 グループ別意見交換会

②地区社協活動支援事業への助成

地区社会福祉協議会が推進する小地域地域福祉活動計画の策定及び地域福祉事業を円滑に実施できるように27地区社協へ助成を行った。

③地域ふれあい交流事業への助成

異世代との交流を通して相互理解を深め、子どもたちが地域に学び、地域を知る活動を通して、豊かな心や地域への愛着を培えられるよう地域住民が子どもたちと一体となって、様々な活動を展開し、24地区において、地域の子どもたちを地域で育てていく気運づくりが図られた。

- ・指定地区 大田、川合、池田、志学、北三瓶、朝山、波根、久手、長久、鳥井、静間、五十猛、久利、大森、水上、祖式、大代、温泉津、福波、湯里、仁万、宅野、大国、馬路
- ・内 容 高齢者・地域住民等との交流事業、幼児・児童との交流事業、地域の伝統・文化活動等による交流事業等

④地域研修事業

地区社協と地区担当職員が連携し、地域での福祉活動に関する研修事業を実施することにより、地域福祉事業に対する理解と地域住民の積極的な参加の啓発を図った。

- ・実施地区 27地区社協
- ・実施内容 (1)福祉委員活動に関する研修会：13地区社協
(2)住民相互の支えあいのしくみづくりに関する研修会：10地区社協
(3)住民のニーズに基づいた地域づくりの研修会：4地区社協
- ・研修参加者 延べ638名

⑤地域福祉力アップ推進事業

住民主体による安心して暮らすことができる地域づくりに向けて、福祉委員と民生児童委員が連携して地域ニーズの把握及び情報の収集・共有を行い、課題の解決に向けた地域活動の活発化を図った。

実施地区社会福祉協議会 12地区社協

- ・実施地区 池田、志学、朝山、波根、長久、鳥井、静間、大屋、水上、祖式、福波、井田

⑥地区社協現況調査の実施

各地区社会福祉協議会の組織体制及び地域福祉活動の取り組み内容を把握し、今後の市社協の事業推進に反映していくことを目的として、2年に一度行っている地区社協現況調査を行った。調査結果として回答集計書を作成し、第2回地区社協連絡会において報告を行った。

(2) 住民自主組織の活動支援

①ふれあい・いきいきサロンづくりの推進

- ・指定サロン数 4サロン(大田町:天神一いきいき友の会、大正東1あじさいの会、北三瓶:おしゃべりサロン、長久町:延里下福祉部)
- ・平成29年度末現在のサロン総数 134サロン

②ふれあい・いきいきサロン研修会

- ・開催日 平成29年10月17日(火)
- ・会場 大田商工会議所3階 大ホール
- ・参加者 114名
- ・内容 演題 「楽しいを創る」のすすめ
講師 木村 真介氏(レクリエーション・コーディネーター、グループワーク・トレーニング上級アドバイザー)

③大田市介護予防活動市民大会「サロン大交流会」

- ・開催日 平成29年12月19日(火)
- ・会場 大田市民会館 大ホール
- ・内容 歌唱指導、レクリエーション、介護予防体操指導
- ・参加者 334名

④地域介護予防活動支援事業

○ふれあいいきいきサロン・介護予防活動団体交流会

- ・開催日 平成29年 6月13日(火) 13:30~15:30
- ・開催場所 大田市民センター 4階
- ・内容 ①心をほぐすためのレクリエーション
講師 福島 恵美子氏(福祉レクリエーションワーカー)
②情報交換と交流
活動を活性化するためのヒント

- ・参加者 121名

○元気づくりプログラム研修事業

- ・開催日
温泉津会場 温泉津まちセン 7月28日(金) 10:00~11:30 39名
久手会場 久手まちセン 7月31日(月) 13:30~15:00 32名
大田会場 大田市民センター8月 1日(火) 10:00~11:30 60名

- 仁摩会場 仁万まちセン 8月 8日(火) 13:30~15:00 15名
 大森会場 世界遺産センター 8月10日(木) 13:30~15:00 17名
- ・参加者 163名
 - ・講師 運動実践指導者 山根千恵美氏
 - ・内容 「サロンで楽しくできる健康づくりパート3」

○介護予防活動実施申請団体

	地区	団体数	申請団体		地区	団体数	申請団体
1	大田	9	地区社協	14	大屋	2	地区社協
		3	まちづくり推進協議会	15	久利	8	まちセン運営委員会
2	川合	8	ふるさとづくり21推進協議会	16	大森	8	まちセン運営委員会
3	池田	3	地区社協	17	水上	9	地区社協
4	志学	7	地区社協	18	祖式	4	地区社協
5	北三瓶	5	地区社協	19	大代	4	地区社協
6	富山	3	地区社協	20	温泉津	4	まちセン運営委員会
7	朝山	1	地区社協	21	福波	5	地区社協
8	波根	3	地区社協	22	湯里	6	まちセン運営委員会
		2	まちセン運営委員会	23	井田	4	まちセン運営委員会
9	久手	7	まちセン運営委員会	24	仁万	4	地区社協
10	長久	12	まちセン運営委員会			3	まちセン運営委員会
11	鳥井	10	地区社協	25	宅野	2	まちセン運営委員会
12	静間	5	地区社協	26	大国	8	まちセン運営委員会
		4	まちセン運営委員会	27	馬路	2	地区社協
13	五十猛	9	地区社協		合計	164	

⑤子育て支援団体連絡会の開催

サロン活動者に子育てサークルや関係機関を加え、当事者同志の意見交換を主とした活動内容で、子育て支援に関する課題を発掘し、行政や社協等とともにその対策に協働で努めていくものであり、当事者の声を主体とした有効な組織体として「大田市子育て支援団体連絡会」を開催した。

- ・開催日 平成29年12月5日(火)
- ・参加団体 サロン団体・サークル団体・行政・関係機関等

⑥レクリエーション用具等貸出し事業

- ・学校及び地域に対して福祉体験学習用品(疑似体験等)貸出し: 2件
- ・軽スポーツ・レクリエーション用具貸出し: 178件
- ・機材等貸出し: 55件(機材・ポップコーン機・綿菓子機)

⑦生活支援体制整備事業

市内各地域での生活支援に関する協議会の設置・運営、事業の実施について、大田市及び関係機関と連携して取組みの支援を行うと共に、地域での支え合いの地域づくりに向けた意識啓発を目的とした研修や説明を積極的に実施した。

○市内各地区への訪問及び相談対応実績: 延214回

(1)各地区での協議会設立に関する研修会及び協議会主催の会議等への参加

- ・訪問地区数: 19地区
- ・延べ参加回数: 83回

(2)各地区での協議会設立に関する打合せ会等

- ・訪問地区数：20地区
- ・訪問延べ回数：131回
- ・協議会の設置状況（平成30年3月末日現在）

地区名	協議会の名称	協議会の設立日	生活支援コーディネーターの配置数
川合	川合地域ささえあい協議会	平成28年10月	1名
波根	波根地域ふれあい協議会	平成28年8月	2名
湯里	ゆさと元気会	平成28年10月	2名
久利	久利まちづくり推進協議会	平成28年10月	1名
井田	井田なごみ園	平成28年12月	5名
福波	福波ささえあい協議会	平成29年3月	2名
大國	元気おおぐに推進協議会	平成29年4月	2名
池田	池田すこやかクラブ協議会	平成29年6月	2名
長久	長久地域ふれあい協議会	平成29年8月	1名
温泉津	温泉津ふれあい協議会	平成29年12月	2名
久手	久手町ささえあい協議会	平成30年1月	2名
宅野	宅野生活支援協議会	平成30年2月	2名

○生活支援コーディネーター情報交換会の開催

協議会に配置された第2層生活支援コーディネーター相互情報交換と関係機関との連携を目的とした情報交換会を毎月開催した。

- ・開催日 毎月1回（年間12回開催）
- ・内容 市役所からの連絡事項、意見交換（情報交換、事業の成果や課題等）
レクリエーションミニ講座

(3)住民相互の助け合い意識の啓発とつながりづくり

①地域福祉研修会の開催

- ・開催日 平成30年3月13日（火）
- ・会場 大田市民センター 4階
- ・内容 ①基調講演「みんなでつくる福祉のまち～移動支援の取組みに向けて～」
講師：NPO法人たすけあい平田 理事長 熊谷 美和子 氏
②グループワーク テーマ「わがまちの移動支援をどう取り組むか」
- ・参加者 66名

②高齢者の見守り活動に関する協定に基づく連携

③新たな福祉課題に対応する活動の企画・検討

(4)地域福祉活動への住民及び施設・団体等の参加促進

①障がい者社会参加促進事業の実施

○障がい者スポーツ振興事業の実施

◇大田市障がい者関係団体連絡協議会へ依頼し三障がい合同のスポーツ大会を実施した。

- ・期 日 平成29年9月8日（金）
- ・場 所 大田市総合体育館
- ・参加者 233名（身体：29名、知的：86名、精神：77名、施設職員・ボランティア・スタッフ39名、手話通訳2名）
- ・種 目 鯛釣り・ゲート通し・ボール送りリレー・輪投げ・パン食い競争・ボール運び・ビン倒し・玉入れ・的入れ・色別リレー
- ・生活訓練事業の実施

②視覚障がい者の集い

○大田市身体障がい者福祉協会へ依頼し実施した。

- ・実施日 平成29年5月21日（日）
- ・場 所 鳥取県米子市 大山トム・ソーヤ牧場
- ・参加者 35名（視覚障がい者：17名、ボランティア：16名、スタッフ：2名）

③障がい者との体験ツアー

○大田市障がい者関係団体連絡協議会へ依頼し実施した。

- ・実施日 平成29年7月9日（日）
- ・場 所 広島県 安佐動物公園
- ・参加者 183名（障がい者・家族介護者：121名、ボラ：44名、手話通訳・スタッフ：18名）
- ・内 容 ボランティアの方に協力いただき、障がい者の方との交流を深めながら見学・散策を行った。

④バスハイキング事業

○大田市身体障がい者福祉協会へ依頼し実施した。

- ・実施日 平成29年10月20日（金）
- ・場 所 松江市 松江フォーゲルパーク
- ・参加者 84名（障がい者・家族：61名、ボラ：19名、手話通訳：2名、スタッフ：2名）
- ・内 容 身体障がい者の歩行訓練を兼ね、社会見学を行った。

⑤障がい者週間啓発事業の開催（人権週間啓発事業との共催）

○大田市障がい者関係団体連絡協議会へ依頼し実施した。

- ・愛 称 ふれあいフェスティバルおおだ
- ・実施日 平成29年12月10日（日）
- ・場 所 サンレディー大田ふれあいホール
- ・講 演 講師 森 圭一郎 氏
- ・来場者 500名（ボランティア手話：3名、要約筆記：4名、移動介助：7名）
- ・内 容 障がい者団体活動発表、人権作文発表、人権に関するパネル展示及び相談、「福祉ネットワークにじ」展示即売、福祉用具の展示・相談会

⑥健康・生きがいつくりフェスティバル開催

- ・会 場 大田運動公園外
- ・内 容 スポーツ大会等（グラウンドゴルフ、ゲートボール、ダイヤモンド・ボール、サイクリング、健康マラソン、ターゲットバードゴルフ、将棋）
- ・参加者 294名

⑦社会福祉法人地域公益活動研修会

社会福祉法人の地域における公益的な取組みについて、市内の関係法人等の参加を得て研修会を実施し、組織化へ向け連携を図った。

- ・実施日：平成30年2月23日（金）
- ・場 所：大田市民会館2階 第一会議室
- ・参加法人：17法人

⑧老人福祉センター管理運営事業

○大田老人福祉センター

- ・利用団体総数 756団体
- ・利用者総数 24,273名

○仁摩老人福祉センター（びしゃもん）

- ・市内利用者数 3,082名（老人 2,574名、大人 495名、小人 13名）
- ・市外利用者数 22名（大人 21名、小人 1名）
- ・収入合計 895,980円

(5) 共同募金運動への協力

○大田市共同募金委員会事務局受託

○各地区社協・福祉事業実施団体・当事者組織等へ、事業助成を行った。

（助成一覧：別紙1参照）

- ・助成金配分実績額 6,652,063円

推進目標2 在宅生活の自立を支える活動の推進

(1) 関係機関との連携による相談体制の充実

①大田市福祉総合相談事業

○一般相談（開設日以外でも随時対応）

- ・開設日 本所 毎週火曜日（第2火曜日除く） 10:00～15:00
- 温泉津支所 毎月第1・第3火曜日 10:00～15:00
- 仁摩支所 毎月第1・第3火曜日 10:00～15:00

・相談状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	31	22	26	27	33	51	34	31	42	26	39	39	401
(内新規)	15	12	19	20	19	34	16	19	31	13	20	17	235
支援延数	52	47	41	52	63	78	57	45	68	71	102	125	801

○専門相談（司法書士相談）

- ・開設日 本所：毎月第2火曜日 10：00～12：00
- ・相談件数 7件（前年度16件）
- ・相談内容

内容	財産	土地・家屋	債務	相続
件数	0	5	0	2

○石見法律相談センター相談会

◇面談相談（予約制）

- ・開設日 毎月1回 10：00～15：40
- ・相談件数 72件（前年度77件）

◇パソコン法律相談（予約制）

- ・開設日 毎週金曜日 10：00～15：40
- ・相談件数 9件（前年度15件）
- ・相談内容

内容	金銭等民事	不動産	家族・親族	行政事件	刑事事件	その他民事
件数	2	2	4	0	0	1

○関西大学法科大学院出張法律相談

- ・開設日 平成29年8月21日（月）
- ・場 所 大田市民会館
- ・相談件数 10件（前年度8件）

(2) 包括的支援の充実

①生活困窮者に対する支援（生活サポートセンターおおだの取組み）

経済的困窮や社会的孤立などの様々な課題を抱える地域住民からの相談に応じ、関係者・関係機関等との連携を図りながら、社会的経済的な自立に向けて、本人の意向を踏まえながら、本人の状況に合わせて、包括的・経済的に支援を行った。

- ・新規相談者数 33名（男性：21名 女性：12名）
- ・相談状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	11	17	16	15	15	11	12	16	15	12	13	17	170
(内新規)	2	7	3	6	1	1	1	2	3	2	1	4	33
支援延数	40	51	75	46	65	34	50	72	47	38	46	47	611

②資金貸付事業

生活課題の改善・解決に向け、必要な生活資金を融資し、世帯の自立支援を行った。

○生活福祉資金貸付（実施主体：県社協）

- ・対 象 高齢者、障がい者、低所得者世帯

・業務資金相談（借入相談、申請支援、生活相談、償還指導等）

・相談件数 315件（前年度 249件）

・平成29年度貸付決定数・金額

7件 4,373,000円（前年度9件 6,612,000円）

資金種類	件数	金額(円)	備考
総合支援資金	0	0	
福祉資金(福祉費)	1	235,000	技能習得経費:1件(自動車運転免許取得)
福祉資金(緊急小口資金)	2	172,000	生活費(年金及び給与までのつなぎ)
教育支援資金	4	3,966,000	大学・専門:1件 高校:2件 高専:1件 ※母子父子寡婦福祉資金併用:2件
不動産担保型生活資金	0	0	資金交付中:1件
合計	7	4,373,000	

○民生融金貸付（生活資金・緊急現金）

・対象 生活困窮状態

・業務資金相談（借入相談、生活相談、償還指導等）

・貸付実績 23件 345,000円（前年度20件 400,000円）

・用途別の件数・金額

種別	用途	件数	金額(円)	備考
生活資金(5万円以内)	生活保護のつなぎ	0	0	
	生活福祉資金のつなぎ	0	0	
	年金のつなぎ	1	50,000	
	その他	2	100,000	免許更新、生活費等
緊急現金(1万円以内)		20	195,000	
合計		23	345,000	

・平成29年度償還状況

償還件数・金額 51件 325,000円

(前年度48件 390,000円)

償還完了件数 22件(前年度 14件)

○フードバンク事業（寄付食料品備蓄による困窮者への食料支援）

・主な寄付食料品 米、カップ麺、レトルト食品、缶詰等

・食料寄付件数 50件（団体6件、個人44件）

(前年度 34件 内訳：団体3件、個人31件)

・食料支援件数 124件（生保世帯等含む）（前年度90件）

○入居債務保証支援事業の実施（県社協制度との連携協議中）

(3) 個別課題に基づく地域づくり

○こころのたより発送事業

大田市民生児童委員協議会との共催で、市内在住の75歳以上のひとり暮らし高齢者、夫婦とも80歳以上の高齢者夫婦世帯に、声かけ・見守り等の安否確認を行うことを目

的に暑中見舞いとしてハガキを届けた。

- ・対象者 1,965名

○重度身体障がい者移動支援事業の実施

車いすを使用される方々の外出援助の一助として、また、障がい者の社会参加の促進を図るために、リフト車による移動支援を行った。

- ・利用登録者数 135名（休止者含む）
- ・ボランティア 37名（運転者・補助員：明星の会）
- ・年間利用者数 171名
- ・移動支援 リフト車による市立病院（リハビリ）への通院、買い物等を支援した。

○学生服等再活用事業

不用となった学生服等を寄付していただき、必要とされる方に提供し、子育て家庭の負担軽減、資源の有効・循環利用を推進した。

- ・対象物 市内の小・中学校及び近隣高校の制服、体操服、柔道着
- ・寄付者及び寄付物 19名から62件
（学生服：47件、体操服：10件、柔道着：4件、その他：1件）
- ・制服等準備することが難しい家庭への提供数 1世帯

○福祉委員の活動の推進（再掲）

（4）当事者団体などへの支援

○大田市民生児童委員協議会事務局受託

○大田市身体障がい者福祉協会事務局受託

- ・本会に事務局を設置し、活動の周知・会員の生きがいをづくり活動の推進を図った。

○大田市障がい者関係団体連絡協議会事務局受託

- ・本会に事務局を設置し、大田市内の障がい者施設と連携を図り、各種事業を推進した。

○大田市老人クラブ連合会活動支援

- ・大田市老人クラブ連合会が実施する各種事業へ協力し、円滑な事業運営を支援した。

○福祉バス運行事業

社会福祉活動を推進するため福祉団体の活動等へ福祉バスを運行し、各種事業参加に対しての利便を図った。

- ・利用団体数 51団体（大田 29団体、温泉9団体、仁摩13団体）
- ・利用回数 163回（大田 66回、温泉津34回、仁摩63回）

推進目標3 ボランティア活動の推進

（1）ボランティア人材の養成とスキルアップ

○ボランティア交流事業

◇第1回 縁カフェおおだ

- ・実施日 平成29年6月25日（日）
- ・会場 大田市民センター4階軽運動室
- ・参加者 32名

- ◇第2回 縁カフェおおだ
 - ・実施日 平成29年11月19日(日)
 - ・会場 大田市民センター4階軽運動室
 - ・参加者 33名
- 奉仕員養成事業(手話・点訳・音訳)
 - ◇手話奉仕員養成講座(後期日程)
 - ・実施日 平成29年4月12日(水)～平成30年1月24日(水)全23回
 - ・会場 大田市民センター2階 社会福祉協議会会議室
 - ・受講者 17名
 - ◇点訳奉仕員養成講座
 - ・実施日 平成29年9月9日(土)～平成30年2月24日(土)全12回
 - ・会場 大田市中央図書館2階会議室
 - ・受講者 1名
 - ◇広報音訳ボランティアフォローアップ講座
 - ・実施日 平成29年7月8日(土)～7月29日(土)全3回
 - ・会場 大田市民センター2階 社会福祉協議会会議室
 - ・受講者 19名
 - ◇手話奉仕員フォローアップ研修
 - ・実施日 平成29年7月22日(土)～11月25日(土)全5回
 - ・会場 大田市民センター2階 社会福祉協議会会議室
 - ・受講者 6名
- 地域福祉活動サポーター養成事業(聞こえのサポーター、ガイドヘルプ、重度障がい者移動支援事業運転ボランティア)
 - ◇聞こえのサポーター養成講座
 - ・実施日 平成29年7月2日(日)～8月6日(日) 全3回
 - ・会場 大田市民センター2階多目的室
 - ・受講者 19名
 - ・内容 聴覚障がいについての基礎知識、当事者の体験談、筆談と要約筆記について、筆談体験、ボランティア活動について
 - ◇移動介助ボランティア養成講座
 - ・実施日 平成29年9月12日(火)
 - ・会場 大田市民センター4階軽運動室
 - ・受講者 20名
 - ・内容 身体障がい(視覚障がい、肢体不自由)についての基礎知識、移動介助に必要な知識及び技術の習得について
- ボランティア講座受講者への情報提供と活動支援
- ボランティア・市民活動センターの運営
 - ◇ボランティア依頼調整

- ・団体及び施設行事へのボランティア依頼10件（活動者延べ101名）
- ・食育活動ボランティア依頼：120件

(2) ボランティア活動に関する相談・支援体制の強化

○ボランティア・市民活動センターの運営（再掲）

○緩和ケア啓発事業への助成・支援

がんなどの病気において、発見から終末までの苦痛や精神的な不安などをやわらげ、その人らしく生きられるように医療・保健・福祉サービスが一体的に提供されるよう、自主活動グループ「緩和ケアネットワーク大田」の構成団体として活動に取り組んだ。

- ・構成団体 医療機関、民間団体、一般住民、訪問看護ステーション、介護保険事業所、地域包括支援センター、行政機関等 会員50名
- ・活動内容 緩和ケアの啓発活動

◇「石見銀山がん哲学外来カフェ」の開催

- ・期 日 平成29年 6月19日（月）19：00～20：30
- ・会 場 大田市民会館中ホール
- ・内 容 ミニ講和、カフェ、個人面談
- ・演 題 がん哲学とは
- ・講 師 順天堂大学医学部 教授 樋野 興夫氏

◇「石見銀山がん哲学外来ミニカフェ」の開催

- ・期 日 平成29年7月9日（日）、9月10日（日）、10月15日（日）
11月12日（日）、12月10日（日） 10：00～12：00
- ・会 場 大田市民センター機能訓練室
- ・内 容 ネットワーク会員と当事者とのグループトーク

○研修会への参加

- ・期 日 平成30年2月24日（土）13～17時
- ・会 場 悠邑ふるさと会館（邑智郡川本町川本332-15）
- ・内 容 住み慣れた地域で“住まう”地域全体で治し、支える地域包括ケアシステムシンポジウム in かわもと

○ボランティア保険加入手続き事務

- ・ボランティア保険 2,073名（事故対応 2件）
- 内 訳 Aプラン 1,887名
- Bプラン 180名
- 天災A 1名
- 天災B 5名
- ・送迎保険 24件（事故対応 0件）
- ・ボランティア行事用保険 568件（事故対応 0件）
- ・福祉サービス総合保障 15件（事故対応 0件）

○収集ボランティア活動の推進

毎日の暮らしの中で簡単・手軽に取り組める収集ボランティア活動の推進を図った。

- ◇使用済み切手：30件 〈送付先（収集体）〉
 - ・誕生日ありがとう運動本部（障がい者福祉活動の啓発）
- ◇プルタブ：30件 〈送付先（収集体）〉
 - ・大田高校JRC部「プルタブを集め車イスに交換活動」に協力
- ◇ペットボトルのキャップ：39件 〈送付先（収集体）〉
 - ・NPO法人（内閣府認証）エコキャップ推進協会に送付
- 企業・団体が行うボランティア活動との連携
 - ◇大田市建築組合による住宅修繕ボランティア活動
 - ・全国建設労働組合総連合が6月25日を「住宅デー」として地域に根ざした建築活動を呼びかけ、同組合では一人暮らし高齢者世帯及び高齢者夫婦世帯宅での住宅修繕活動を実施。
 - ・期 日 平成29年 6月25日（日）
 - ・場 所 長久町（2件）
 - ・内 容 住宅修繕（雨どいの清掃・修繕、網戸の取付等）
- 民間助成事業（愛のともしび募金等）
 - ◇民間助成ニュース速報（月2回）を関係機関へ周知
 - ◇申請希望団体への申請に係る支援
 - ◇申請時の相談、助言及び団体推薦書等の作成：3件
 - ◇山陰中央新報社会福祉事業団 「愛のともしび募金」助成事業申請事務
 - ・大田市から9団体が採択
 - （大田日本語サークルこだま、音訳ボランティアベルの会、在住外国人共生市民の会、リウマチ友の会「こだまの会」、北三瓶よろず会生活環境分科会、上立石ふれあいサロン、大正東一あじさいの会、高山みらいの会、亀の湯利用組合）
- (3) 災害時に備えた地域住民及び関係機関とのネットワーク体制の強化
 - 災害救援ボランティア活動の推進
 - ◇災害ボランティアセンター運営者・運営支援者養成講座への参加
 - ・実施者 島根県社会福祉協議会
 - ・実施日 平成29年8月29日（火）～30日（水）
 - ・会 場 益田市総合福祉センター
 - ・内 容 災害ボランティアセンターの運営についてロールプレイを行った
 - しまね災害福祉広域支援ネットワークへの職員の登録及び派遣
 - ◇福祉専門職登録者数：4名（社会福祉士）
 - 島根県・市町村社会福祉協議会災害時支援協定に基づく被災者支援活動
 - 災害訓練等への協力
 - 災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備
 - 日本赤十字社島根県支部大田市地区事務局受託

推進目標 4 福祉の心・人材の育成

(1) 住民主体の地域福祉活動推進に向けた意識啓発と担い手の育成

○ふくしの学び合い推進事業（県社協モデル指定事業）

誰もが生き生きと安心して暮らすことのできる地域づくりのために、住民一人ひとりが生活課題を知り、気づき、自分にできることを考え、つながり合うことの大切さを伝えていくことをねらいとして地域及び学校での福祉教育の推進を図った。

(1)障がいと高齢者への理解及び体験学習（小・中・高校生）

- ・内 容 グループワーク、当事者のお話、点字体験、疑似体験学習など
- ・実施校 小学校4校、中学校2校、高等学校2校

(2)サマーボランティア活動（中・高校生）

- ・内 容 施設でのボランティア体験活動
- ・実践校 大田西中学校、邇摩高等学校の生徒／27名
- ・実施日 平成29年8月1日～26日
- ・活動施設 仁摩・温泉津保育所、さざんか、湯の郷苑、むつみ苑、学童保育ひまわり

(3)ボランティア交流事業（再掲）

(4)地域研修事業（再掲）

(2) ライフステージに応じた福祉教育の推進

○地域・学校及び企業等へ向けた福祉教育の推進

ふくしの学び合い推進事業（再掲）

○地域福祉力アップ推進事業（再掲）

○あいサポート運動の推進

障がいのある方への必要な配慮などの理解、障がいのある方に対してのちょっとした手助けなどについて意識啓発を図った。

- ・受講者数：405名

○福祉委員の活動の推進（再掲）

(3) 福祉に関する情報提供及び啓発の推進

障がい者週間啓発事業の開催（人権週間啓発事業との共催）（再掲）

○福祉器具貸出

- ・車イスの貸出し

高齢者や障がい者、また怪我治療中の方に無料貸出し：37件

（貸出し述べ台数47台）

○点字・声の広報の発行

(1)点字広報の発行

- ・点訳サークルたんぽぽに依頼し実施した。
- ・発行回数 毎月1回（12回）
- ・配布数 2部（1回あたり）

(2)音訳広報の発行

- ・広報音訳ボランティア「ベルの会」に依頼し実施した。

- ・収録物
 - 広報おおだ 年12回(月1回)
 - 市議会だより 年4回(5月、7月、10月、1月)
 - 社協だより 年6回(4月、6月、8月、10月、12月、2月)
 - 身障の友大田 年3回(6月、11月、3月)
 - 健康診断、不燃物収集の年間予定表 年1回
- ・送付者数 16名(1回当たり)

推進目標5 権利擁護の推進

(1) 権利擁護体制の充実

①福祉サービス利用援助事業

○日常生活自立支援事業(県社協委託事業)

判断能力に不安を感じる方との契約に基づき、その人の意思決定を支える福祉サービス利用援助等を関係機関と連携し生活支援を行った。

◇支援計画作成

◇サービス内容

(福祉サービス利用援助、日常的金銭管理、書類等の預かり、見守り等)

◇関係機関との連絡調整

(1)利用件数 102件(前年度94件)

新規利用件数21件 終了件数13件

終了理由(死亡4件、施設入所2件、転居1件、後見移行6件)

高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
40	22	37	3	102

※その他3件(高次脳機能障がい)

※生活保護38件(前年度35件)

※利用料一部免除1件

(2)相談件数 3,066件(前年度2,190件)

高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
1,099	752	1,112	103	3,066

(3)生活支援員研修会(生活支援員:登録者40名)

第1回 県社協主催 生活支援員研修会への参加

- ・期日 平成29年9月13日(水)
- ・場所 いわみーる(浜田市)
- ・参加者 15名
- ・内容 事務局説明 日常生活自立支援事業の現状
講義 認知症高齢者の特性理解と対人援助
講師 渡辺 秀美氏(益田市地域包括支援センター)

第2回 市社協主催 生活支援員研修会

- ・期 日 平成30年3月8日(木)
- ・場 所 大田市民センター
- ・参加者 16名
- ・内 容 講 演 精神障がい者の理解、対応について
 講 師 竹内 慶和 氏(石東病院 診療支援部長)
 意見交換会 支援時に困った事や悩み事
 アドバイザー 持田 麻衣子 氏(石東病院 医療福祉相談室)
 山崎 加奈 氏(石東病院 医療福祉相談室)

②法人後見事業(法人による成年後見制度への取り組み)

家庭裁判所からの依頼や市長申立て等で法人による後見等が必要な方の財産管理と身上監護等の後見業務を行った。

- 法人後見運営委員会 開催回数2回(受任の適否審議) 可2件
- 出雲成年後見センターへの参加 月1回
- 法人後見の受任

◇受任件数 2名(男性2名) (前年度3名)
 新規受任件数2件 終了件数3件(死亡)

類型	受任件数	区 分					
		高齢者		知的障がい者		精神障がい者	
		在宅	施設等	在宅	施設等	在宅	施設等
補助	0	0	0	0	0	0	0
保佐	0	0	0	0	0	0	0
後見	2	0	1	0	0	1	0
合計	2	0	1	0	0	1	0

※在宅の方は、現在入院中での後見業務

③大田市成年後見支援センター事業

- 大田市成年後見支援センター運営委員会

◇委嘱委員 12名

◇開催日 第1回 平成29年 4月14日(金) 15:00～ 社協会議室

第2回 平成30年 2月 9日(水) 16:00～ 割烹 はたの

- 成年後見制度周知講演会

◇タイトル 地域で支える「成年後見」

◇開催日 平成29年5月21日(日)

◇会 場 島根県立男女共同参画センター あすてらす

◇講 師 基調講演 あい権利擁護支援ネット 池田恵利子

成年後見講談 講談師 神田織音

◇参加人数 89名

- 養成研修

◇講座名 市民後見人養成講座

◇内 容 市民後見実務カリキュラム (別紙2参照)

- ◇参加人数 15名 修了者14名 バンク登録希望者12名
- 市民後見人の推薦
 - ◇推薦7名 内選任4名 累計市民後見人14名（1名被後見人審判前死亡、2名審判待ち）
- 大田市成年後見支援センター相談ケース 19件
- 出雲成年後見センターとの連携及び定例会への参加 事例検討会参加 12回
- 「成年後見意識啓発セミナー」講演会 参加
- 成年後見制度・私のおんしんノート出前講座 6ヶ所 参加者185名
- 市民後見人人材バンク交流会開催 平成30年3月10日（土）
 - ・参加者 バンク登録・今年度講座修了者14名 運営委員5名 事務局4名
- (2) 啓発活動の推進
 - 市民後見人の養成研修及び啓発講演会の開催
- (3) 福祉事務所をはじめとする関係機関・団体との連携
 - 大田市地域医療支援対策協議会への参加
 - 大田市障がい者自立支援協議会への参加
 - 大田市圏域自死予防対策連絡会への参加

推進目標6 組織体制の強化

- (1) 広報活動の充実
 - 社協だより発行（偶数月・年6回）
 - ホームページによる情報提供（市社協アドレス：WWW. Ohda-shakyo. jp）
 - 点字・声の広報の発行（再掲）
 - ①点字広報の発行
 - ・点訳サークルたんぽぽに依頼し実施した。
 - ・発行回数 毎月1回（12回）
 - ・配布数 2部（1回あたり）
 - ②音訳広報の発行
 - ・広報音訳ボランティア「ベルの会」に依頼し実施した。
 - ・収録物

広報おおだ	年	12回（月 1回）
市議会だより	年	4回（5月、7月、10月、1月）
社協だより	年	6回（4月、6月、8月、10月、12月、2月）
身障の友大田	年	3回（6月、11月、3月）
健康診断、不燃物収集の年間予定表	年	1回
 - ・送付者数 16本（1回当たり）
 - ケーブルテレビなどの広報媒体を活用し、事業等の周知に努めた。
 - (2) 事業推進体制の強化
 - 理事会の開催

◇第1回

- ・期 日 平成29年 6月 5日 (月) 10:00
- ・場 所 大田市社会福祉協議会 会議室
- ・協議事項 (1)平成28年度事業報告について
(2)平成28年度収支決算について
(3)役員等の報酬及び費用弁償支給規程の一部改正について
(4)部会及び委員会委員等に対する謝金及び費用弁償の支給に関する要領の制定について
(5)事務決裁規程の一部改正について
(6)新理事及び新監事候補者の選任について
(7)平成29年度定時評議員会の招集について

◇第2回

- ・期 日 平成29年 6月26日 (月) 10:00
- ・場 所 大田市社会福祉協議会 会議室
- ・協議事項 (1)会長の選定について
(2)副会長の選定について
(3)常務理事の選定について

◇第3回

- ・期 日 平成29年12月22日 (金) 15:00
- ・場 所 大田市社会福祉協議会 会議室
- ・協議事項 (1)職員給与規程の一部改正について
(2)育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
(3)パートタイム職員就業規則の一部改正について
(4)平成29年度資金収支補正予算(第1号)について
(5)評議員会の招集について

◇第4回

- ・期 日 平成30年 3月23日 (金) 10:00
- ・場 所 大田市社会福祉協議会 会議室
- ・協議事項 (1)職員給与規程の一部改正について
(2)平成29年度資金収支補正予算(21号)(案)について
(3)平成30年度事業計画(案)について
(4)平成30年度資金収支予算(案)について
(5)評議員会の招集について
(6)事務局長の選任について
(7)事務局規程の一部改正について

○評議員会の開催

◇第1回

- ・期 日 平成29年 6月20日 (火) 10:00

- ・場 所 大田市民センター4階
- ・協議事項 (1)平成28年度事業報告について
(2)平成28年度収支決算について
(3)役員の報酬及び費用弁償支給規程の一部改正について
(4)役員（理事及び監事）の選任について
- ・報告事項 (1)部会及び委員会委員等に対する謝金及び費用弁償支給に関する要領の制定について
(2)事務決裁規程の一部改正について

◇第2回

- ・期 日 平成29年12月26日（火）10：00
- ・場 所 大田市民センター4階
- ・協議事項 (1)平成29年度資金収支補正予算（第1号）（案）について
- ・報告事項 (1)職員給与規程の一部改正について
(2)育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
(3)パートタイム職員就業規則の一部改正について

◇第3回

- ・期 日 平成30年 3月30日（金）10：00
- ・場 所 大田市市民センター4階
- ・協議事項 (1)平成29年度資金収支補正予算（第2号）（案）について
(2)平成30年度事業計画（案）について
(3)平成30年度資金収支予算（案）について
- ・報告事項 (1)職員給与規程の一部改正について
(2)事務局規程の一部改正について

○監査会の開催

- ・監査対象期間 平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日
- ・期 日 平成29年 5月23日（火） 9：30
- ・場 所 大田市社会福祉協議会 会議室
- ・内 容 平成28年度大田市社協事業報告、一般会計、特別会計監査

○苦情解決のための第三者委員への苦情、相談

- ・件数 0件

○職員の専門性向上と資格取得促進

- ・社会福祉主事（通信） 1名取得 2名受講

(3) 財源の確保

○会員制度の周知と会員拡大

- ・人口減少、世帯数減、自治会加入率の低下等の要因により、会費は減少。

平成 29 年度

事業報告書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

社会福祉法人大田市社会福祉協議会